

訂正
小學修身經入門

尋常科
兒童用



檢定申請本



K120.1

69

日本弘道會會長 西村茂樹校定 尋常科
文學 士天野爲之謹輯 兒童用

訂正小學修身經入門

東京 富山房藏版

露光量調整、重複撮影

日本弘道會會長 西村茂樹校定 尋常科
 文學 士天野爲之謹輯 兒童用

訂正小學修身經入門

東京 富山房藏版

（以下為原書內容之影印，因字跡過於模糊，未能準確辨識文字內容。僅能辨認出若干詞句，如「修身經」等字樣。）

例言

一、本書ハ去ル明治二十九年文部省ノ檢定ヲ受ケ、爾來小學校修身科ノ兒童用書トシテ、各地ニ採用セラレシモノナルガ、今復、法令ノ變更ト、實地教授者ノ指導トニ從ヒ、左ノ諸項ヲ修正セリ。

(一) 文字ノ大小等ニ關シテハ明治三十一年、文部省 示第六十一號ニヨリテ修正セリ。

(二) 字音假名遣、漢字ノ制限等ニ關シテハ、明治三十三年發布ノ小學令施行規則ニ基キ、必然ノ修正ヲ加ヘタリ。

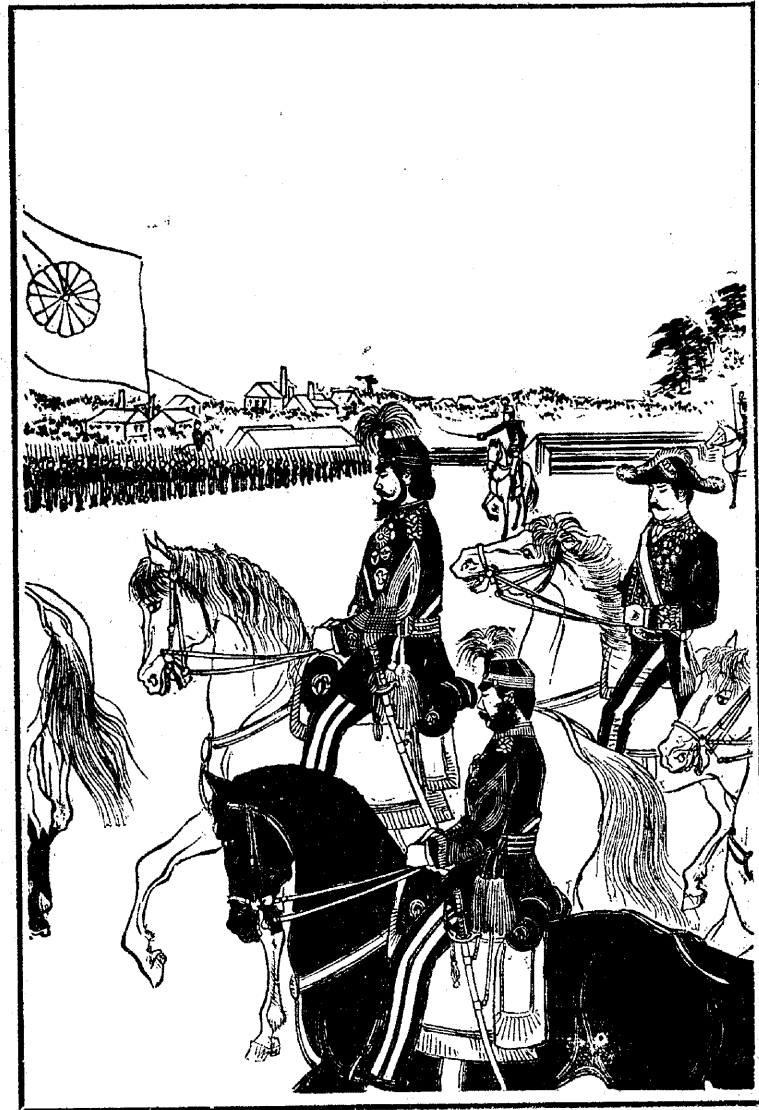
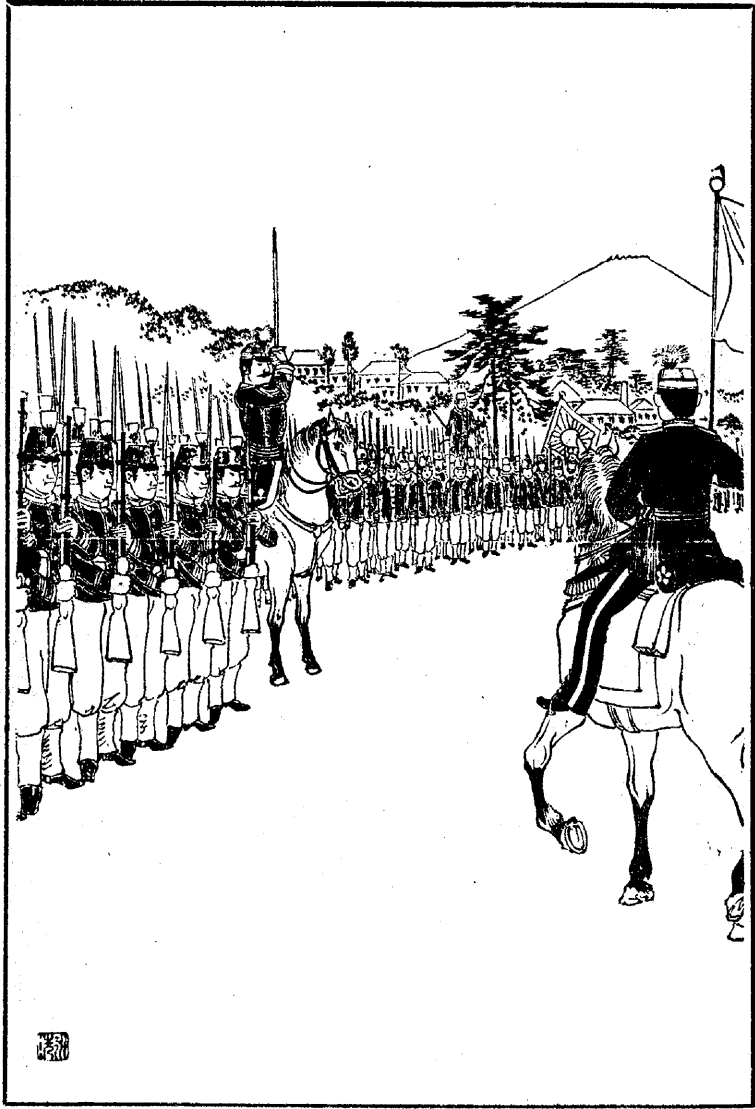
(三) 實地教授者ノ指導ニ從ヒ、兒童ノ解シ難シト

考フル事項ヲ削リ、且ツ、行文ノ上ニ些少ノ修正ヲ加ヘタリ

一、本書ハ、以上列舉ノ事項ノ外、毫モ修正ヲ加ヘズ、材料ノ排列モ亦、前版小學修身經ノ次序ヲ逐ヒタルヲ以テ、前版ノ教師用書ハ、亦、本書ノ參考ニ資スルヲ得ベシ。彼此參照シテ、充分ニ修身科ノ目的ヲ達セラレシコトハ、編者ノ偏ニ希望スルトコロナリ。

明治三十四年十一月

識者編ス



第一課



訂正
八月
尋常科
合衆書山房出版

目次

- 第一課 父母を敬ぶ
- 第二課 祖父母に事ふ
- 第三課 兄弟仲よく遊ぶ
- 第四課 友達睦くす
- 第五課 朝早く起く
- 第六課 掃除をよくす
- 第七課 行儀よく食事す
- 第八課 熊病にかゝる
- 第九課 客に禮す
- 第十課 長者に禮す
- 第十一課 師の教をうく

- 第十二課 過を謝す
- 第十三課 兄弟の正直
- 第十四課 言付を守る
- 第十五課 弟の親切
- 第十六課 幼兒をいたはる
- 第十七課 友達と勉強す
- 第十八課 わる遊をせず
- 第十九課 物を粗末にせず
- 第二十課 二宮尊徳

(入門目次終)

第二課



第三課



第五課



第四課

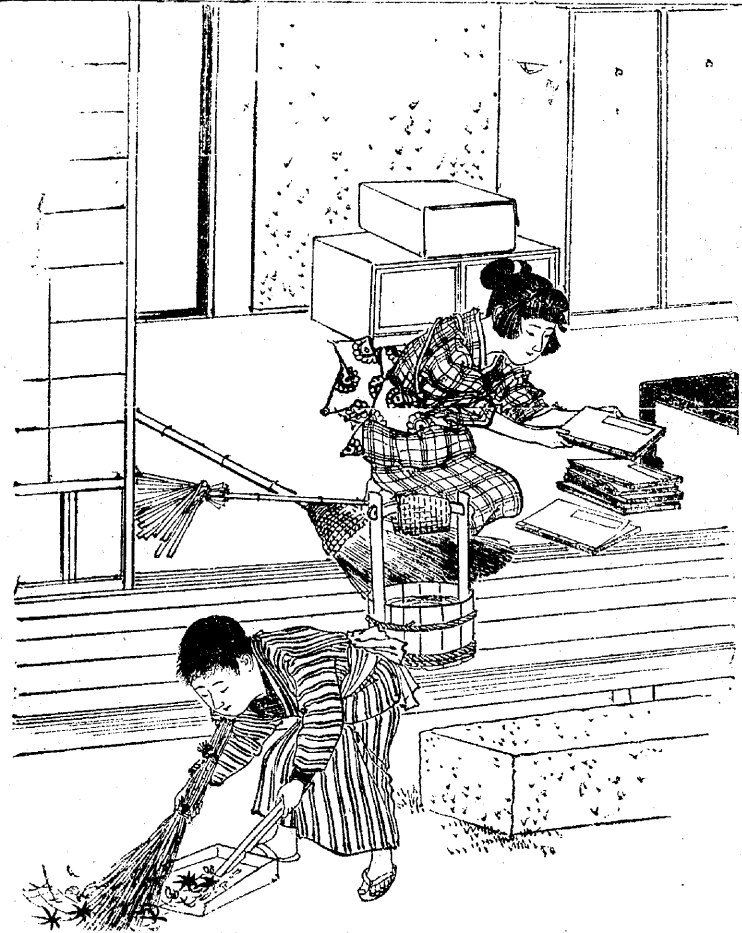


新編 小学 修身 用 第三 卷 第一 册 反

修身 用 第四 册 反

繪

第六課



第七課



第八課

第九課



五
 合資
 山名
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十

正小
等
修
身
總
論
八
門
免
費
用
會
社
山
房
藏
書

第十課



第十課

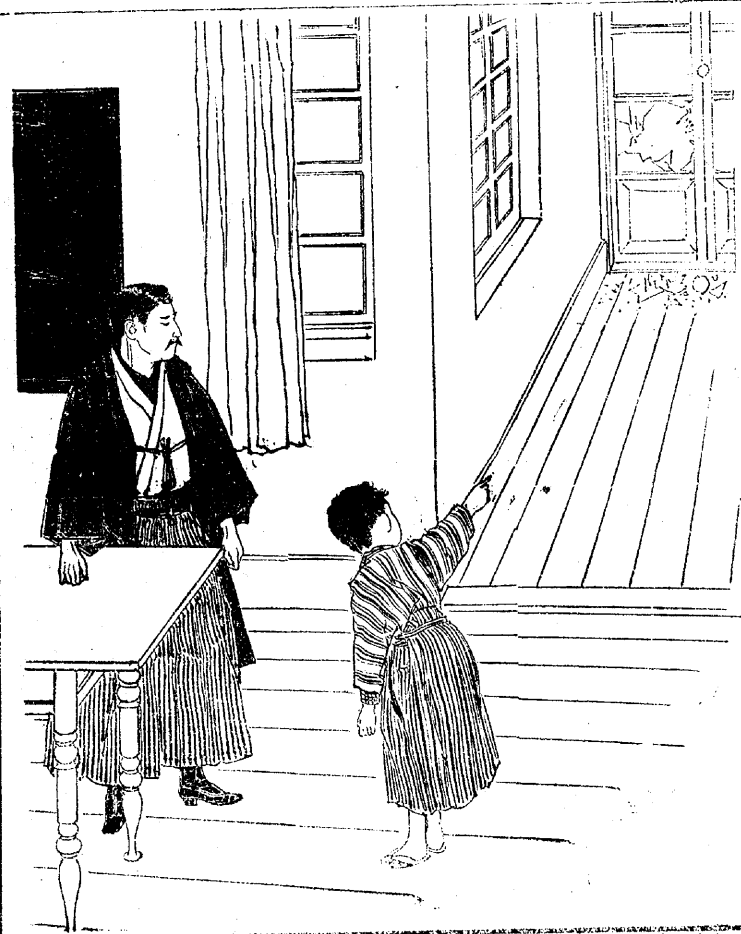


新
人
身
體
學
科
第
一
冊
第
一
章
第
一
節
第
一
課
第
一
圖

第三十課



第二十課



正小學備身ノ兒童用富山房

正小學修身卷
八
兒童用
會社富士房藏版

第四十課



之世力能
六入叶

第五十課



訂小學修身卷
八
尋常科
合資富士房藏版

正學修身錄 八月 兒童用 會社 月刊 新片

第六十課



第七十課



新小學修身錄 八月 尋常科 九 合資三番山房藏版

第十課



訂、長、身、区、入、同、課、常、科、十、合、資、言、山、字、去、或、反

第十八課



正、學、作、身、終、入、同、兒、童、用、會、社、日、本、山、字、去、或、反

1
9
1511

第十二課



明治三十四年十一月廿九日訂正
 明治三十四年十一月廿九日訂正
 明治三十四年十一月廿九日訂正
 明治三十四年十一月廿九日訂正
 明治三十四年十一月廿九日訂正

訂正
 不許
 複製
 身

發兌元富山房

電話本局一〇三六番
 電信署號ヤマフ

編輯者 天野為之
 發行者 東京市神田區裏神保町九番地 富山房
 代表者 合資會社富山房社長 坂本嘉治 馬
 印刷者 東京市麴町區有樂町三丁目壹番地 大西鍊三郎
 印刷所 東京市京橋區弓町二十四番地 三協合資會社

訂正
 小學
 尋常科
 生徒用

入門	定價金	三圓六錢
卷壹	定價金	六圓
卷貳	定價金	九圓
卷參	定價金	拾圓
卷肆	定價金	拾壹圓

